

2024年 ヘルスケアDXフォーラム (Healthcare Digital Transformation Forum)

企画・提案書

ヘルスケアDXフォーラム事務局
(株)シード・プランニング内

フォーラム(研究会)の目的と方針

フォーラムのテーマと方針

本フォーラムは2016年より、ヘルスケア領域のビッグデータ活用を進める観点から、「AIの活用」「アウトカム評価の取組み」など重要なテーマに焦点を当てて、ヘルスケア関連業界向けの研究会を続けてきた。(p3「本フォーラムのこれまでの経緯」参照)

2021年度よりは、「Society5.0」の次世代ヘルスケアの進展を見据えつつ、特に医療・ヘルスケア領域のデータ活用や、Dx(デジタルトランスフォーメーション)の実践、それを支えるイノベーションやアーキテクチャーを研究会の中心テーマとして、エキスパート講演会を根幹としたフォーラムを開催してきた。(p4~8 過去の「フォーラムテーマ&講師」参照)

本フォーラムでは、医療等を包含する「広義の次世代ヘルスケア」に係る取組みにフォーカスを充てているが、単に学びの場としてではなく、会員企業の立場からDx実践をいかに進めていくかという視点を持って、協議する場となることを目指している。

その背景と目的

「Society5.0」の社会変革が求められている中で、デジタルデータの活用とDxを進める取組みは企業存亡にもかかわるテーマである。更に、その社会変革において、新しい秩序とデータエコシステム(SDGsのデータ駆動型社会)の視点も併せて進めていく必要性が問われている。

次世代ヘルスケアを企図する企業にとっても、この大きな社会変革の取り込みと、Dxにつながる具体的な企業実践を成し遂げることが命題となっている。

このような背景や具体的な先進事例を踏まえながら、テーマの理解と対応検討を進める。

1) 本フォーラム(研究会)のこれまでの経緯

実施年	活動の方向性
2017～ 2018年	◆AI研究会 (Pharma AI Forum: PHAIFO) <ul style="list-style-type: none">ビッグデータの活用を進める観点からヘルスケア関連業界向けのAI研究会を開催
2019～ 2020年	◆HOT Forum 研究会 (Health Outcomes & Technology Forum) <ul style="list-style-type: none">データの活用を進める上でキーとなる「医療・ヘルスケア分野におけるアウトカム評価」の取り組み状況を捉えることに焦点を当てた研究会を開催
2021～ 2023年	◆HOT Forum (Health Outcomes & Technology Forum) <ul style="list-style-type: none">ヘルスケア・医療領域のデータ活用やDXの実践に焦点を当てたフォーラムの開催
2024年 ～	◆ <u>ヘルスケアDx フォーラム</u> (Healthcare Digital Transformation Forum) <ul style="list-style-type: none">ヘルスケア・医療領域のデータ活用やDXの実践に焦点を当てたフォーラムの開催

- **2024年より名称変更。**フォーラムの内容は継承。トランスフォーメーションの動きや実現・実装、イノベーションによりフォーカスを充てる。
- 会員企業のニーズに基づいた講演会テーマの設定、講師招聘
- 講師や会員相互のネットワーキングの場の設定、連携できる活動の検討

2) 2022年のフォーラムテーマ&講師 ①(第1・2回)

第1回 「ヘルスケア分野のDXを進めるための基盤の整備・研究」

「次世代医療基盤法に基づく医療データの二次利用 ～千年カルテ～」

(一社)ライフデータイニシアティブ代表理事 / 京都大学・宮崎大学名誉教授
吉原 博幸 先生

「新興技術のELSIから考えるヘルスケアDX」

大阪大学 データビリティフロンティア機構 教授 / 大阪大学 社会技術共創研究センター センター長
岸本 充生 先生

「口腔ヘルスから全身ヘルス ～疾患予防、フレイル予防をすすめる～」

東京医科歯科大 大学院 医歯学総合研究科 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授
松尾 浩一郎 先生

第2回 「デジタルヘルス活性化の取組みでDXを進める」

「医療機器・ヘルスケア開発関連の注目動向 ～DXの実現と日本の課題～」

JST研究開発戦略センター ライフサイエンス・臨床医学ユニット 特任フェロー
宮藺 侑也 先生

①「digital PHRを実現する医療情報プラットフォーム MeDaCa及びMeDaCa PRO の紹介」

メディカルデータカード株式会社

②「TISのヘルスケア領域での取組みと民間が抱えるPHR利活用の課題」

TIS株式会社

「産学官によるヘルスケア(医療)ソフトウェア開発 -京都大学KAHSIの取組み-」

京都大学病院 医療情報企画部長 教授
黒田 知宏 先生

2) 2022年のフォーラムテーマ&講師 ②(第3・4回)

第3回 「DXを進める キーとなる人材育成とデジタルリテラシーの構築」

「DXの本質とDX人材育成」

東京大学未来ビジョン研究センター 客員教授 / 日本ディープラーニング協会 特別顧問
西山 圭太 先生

①「電子お薬手帳を基盤としたヘルスケアコミュニケーションの普及に向けて」

シミックホールディングス harmo (株)

②「美容院を地域の健康増進ハブに - 生活の中で健康管理や疾患予防のリテラシーを高める -」

株式会社テルミーソリューションズ

「データサイエンティストの人材育成とリカレント教育

～医療・ヘルスケアDXの現場で求められるスキルセット・マインドセット～

東京医科歯科大学 統合教育機構 イノベーション人材育成部門 部門長 教授
竹内 勝之 先生
イノベーション人材育成部門 客員教授
茂櫛 薫 先生

第4回 「医療等情報の2次利活用を高める方策」

「ヘルスケアデータ利活用に関する国内外の動向とAPPAの提案」

慶應義塾大学医療政策・管理学教室 特任准教授 / 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター プロジェクト長
藤田 卓仙 先生

①「アステラス製薬における化合物最適化研究のデジタルトランスフォーメーション」

アステラス製薬株式会社

②「データ活用へ向けた取り組み」

住友ファーマ株式会社

「医療機器プログラム開発(SaMD)について:行動変容SaMDガイドラインとAI医療機器の実際」

国際医療福祉大学医学部 循環器内科学 教授 / (株) カルディオインテリジェンス CEO
田村 雄一 先生

2) 2022年のフォーラムテーマ&講師 ③(第5・6回)

第5回 「プレジジョンメディスン・ヘルスケアのためのデータの収集と活用方策」

「プレジジョンメディスン・ヘルスケアのためのリアルワールドデータ収集と活用策」

新医療リアルワールドデータ研究機構株式会社 (PRiME-R) 代表取締役社長
是川 幸士 先生

①「生体リズムに基づく健康指標の時間生物学的エビデンス構築手法の開発」

サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社

②「デジタルメディスン開発の日本の現状 ～グローバルな視点を含めた課題と対応～」

医薬産業政策研究所

「がんゲノム医療リアルワールドデータの利活用:開始後、1年を経て」

国立がん研究センター C-CAT 情報利活用戦略室 室長
河野 隆志 先生

第6回 「医療DXにおいてRWD活用をどのようなアプローチで進めていくか」

「がんゲノム医療における医療DX化とリアルワールドデータの活用について」

慶應義塾大学医学部臨床研究推進センター 腫瘍センターゲノム医療ユニット 教授
西原 広史 先生

①「安心安全なデータ流通の実現に向けたデータセキュリティ技術の研究開発」

日鉄ソリューションズ株式会社

②「小野薬品における医療データ二次利用に向けた取り組み」

小野薬品工業株式会社

【会員ディスカッション】「来年度のフォーラム活動について」

HOT Forum 事務局

2) 2023年のフォーラムテーマ&講師 ④(第1・2回)

第1回 「データ活用により医療DXをリードする動き」

「生涯健康支援(Lifelong Health Support10)による循環器病疾患、がん、認知症予防」

国立循環器病センター 生活習慣病部門健診部 特任部長
小久保 喜弘 先生

①「服薬支援サービス『Hanaサポート』等の東和薬品の取組のご紹介」

東和薬品株式会社

②「中外製薬のDXへの取り組み」

中外製薬株式会社

「地域課題の克服をめざした医療のDX化 ~徳島県の試み~」

徳島大学医学部 糖尿病臨床・研究開発センター センター長 教授
松久 宗英 先生

第2回 「ヘルスケア領域のデータドリブン研究・社会実装の拡がり」

「市民の幸福感を高めるスマートシティの思想」

一般社団法人 スマートシティー・インスティテュート 専務理事
南雲 岳彦 先生

「データ・デジタル活用によるHealthcare as a Serviceの実現に向けて」

第一三共株式会社

「プライバシーテックを用いたヘルスケアデータ活用の可能性」

株式会社Acompany

「我が国のデジタル田園都市国家構想の現状と医療DX」

株式会社 日本総合研究所 プリンシパルコンサルタント
東 博暢 先生

2) 2023年のフォーラムテーマ&講師 ⑤(第3・4回)

第3回 「ヘルスケア領域のデータ活用の次のステップを考える」

「健康を基軸とした「新経済循環」と「全世代アプローチ」による革新的well-being社会システムの実現」

弘前大学 健康未来イノベーション研究機構 機構長 教授
村下 公一 先生

①「日本新薬のDX推進 ～データ活用推進によるトランスフォーメーションを目指して～」

日本新薬株式会社

②「患者を中心とした医・薬・介 連携の実践と拡張 デジ田事業地域医療DXの地域実装事例 - EHR×PHR×マイナカード-」

株式会社パシフィックメディカル

「医療ネットワークによる医療DXの実現 ～地域医療福祉情報連携からデータ2次活用まで～」

国立病院機構 大阪医療センター 院長 大阪大学名誉教授
松村 泰志 先生

第4回 「ヘルスケア領域のVBC(Value-based Care)の動きを考える」

「DX時代の予防・健康増進 ～0次予防の視点～」

千葉大学予防医学センター センター長/教授 国立長寿医療研究センター 老年学評価研究部長
近藤 克則 先生

「社会課題解決にむけたソーシャルインパクトボンド(SIB)の活用」

株式会社 ドリームインキュベータ 執行役員
吉田 泰治 先生

「行動変容を促すデジタルヘルスエコシステム」

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート 特任教授
鳥谷 真佐子 先生

3) 2024年のフォーラムの中心テーマ

「Society5.0」の次世代ヘルスケアの進展を見据えた

【Data活用とヘルスケアDxの基盤整備と活用】

基本方針

- 次世代ヘルスケアとメディスンのDXと取組みの事例に焦点を当てる
- 産学官(民)連携と基盤整備をいかに進めていくか
- 会員企業の立場から実践と連携を協議、進展させる。

キーワード

- 超スマート社会(スマートシティ、デジタル田園都市)、次世代ヘルスケア、次世代メディスン
- データエコシステム(データ駆動型社会)、社会的SDGs
- サイバーとフィジカルの融合(Society5.0)、デジタルツイン
- リアルワールドデータ(RWD ⇒ RW Evidence)、オープンラボ(リビングラボ、バイオバンク等)
- プレシジョンヘルスケアの実践、健康指標、WellBeing、行動変容
- デジタルトランスフォーメーション(DX)

4) 開催概要

フォーラムの概要

研究会

- 2か月に1回開催する。(原則、偶数月第4木曜日。祝日等の場合は適宜調整致します。)
- エキスパート講演会 + 講演後のネットワーキング・交流会の実施
- 開催場所は「シード・プランニング湯島本社」と「Web講演会」の併用

座長

- 国立病院機構大阪医療センター 院長 松村 泰志 先生

幹事

- 会員の中から数名の幹事を依頼
- 運営などの協力、幹事会(年2回程度)の参加

その他活動

- 関連シンポジウム等のお知らせや、弊社関連事業参加・購入等の優遇対応
- 幹事会・会員等からの提案に基づく活動やイベント等の実施

ご参加について

年間会員

- 会費(税抜):20万円(前年からのご継続の場合:15万円)
 - 各回2名様のご参加(3名様以上ご参加の場合は、追加費用(1万円)を頂戴しております。)
- ※2024年フォーラムより、会員企業名(代表者名)は会員限定で公開させて頂きます。

単回参加

- 参加費(税抜):4万円
- 同一社より追加のご参加者がある場合は追加費用(@1万円)が発生します。

5) 2024年の開催スケジュール

- ✓ 原則として偶数月の第4木曜日の午後(通常14時半開催)を予定しています。

開催スケジュール	
第1回	2024年 2月15日(木)
第2回	2024年 4月25日(木)
第3回	2024年 6月20日(木)
第4回	2024年 8月29日(木)
第5回	2024年10月24日(木)
第6回	2024年12月19日(木)

出席案内などのスケジュール
開催1ヶ月前～3週間前 <ul style="list-style-type: none">ご講演の確定会員の皆様へのご案内、出欠確認 (お申し込み頂いた代表の方にご連絡致します。)
～開催1週間前 <ul style="list-style-type: none">出欠確認の〆切・出席者の確定
開催数日前 <ul style="list-style-type: none">配布資料・Web用URLの連絡(出席予定者のみ)
開催日当日(当日14時30分～) 会場、およびWebフォーラムの併設 <ul style="list-style-type: none">18時～ ネットワーキング等の交流・懇親の機会
開催後 <ul style="list-style-type: none">聴講者アンケートの送付適宜、質疑、関連情報のフィードバック

【ヘルスケアDx Forum(医療・ヘルスケア分野におけるアウトカム評価研究会)事務局】

担当:森田、三輪、小島、吉田

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11湯島ファーストビル4F

TEL : 03-3835-9211(シード・プランニング代表)

E-mail : outcome@seedplanning.co.jp

〈HP〉 <https://www.seedplanning.co.jp/forum/outcome/>